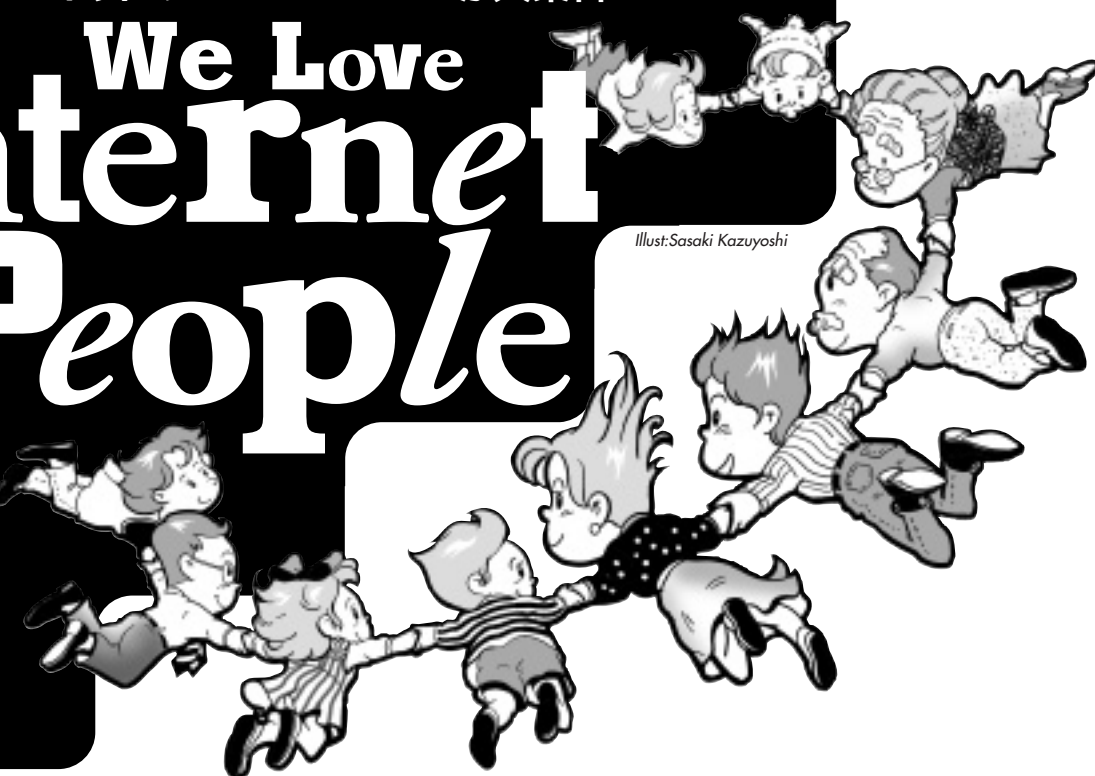


インターネットのCOOL & FOOLが大集合!

We Love Internet People

Illust:Sasaki Kazuyoshi

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。Let's Access!



Reader's Voice

正月明けは電子メール年賀状の返事を送信するのが1日つぶれてしまいました。アレって**作るの**は面白けれど、返事を出すのは面倒ですね。(千葉県 望月さん)

アメリカへ旅行に行きました。ノートパソコンを持って行き、ホテルでも**テレビを見ずにネットサーフィン**ばかりしていました。(ササモトさん)

いろいろな機器を買い込んだので、自分の部屋にある**電源コンセント**が足りなくなりました。おまけにプレーカーもしょっちゅう落ちるし...。(北海道 朽木さん)

クレジットカード番号を入力するのは**やっぱり怖い**です。(榎本雅司さん)

年明け早々の大雪! インターネットは交通情報や気象情報をチェックするのにとても有用でした。(神奈川県 神崎さん)

海外赴任が決まった友人に、インターネットがあれば日本のニュースからも取り残されないよと教えてあげました。40歳の彼はチャレンジャー気マンマンです。(東京都 Mさん)

ISDNを引いてRealVideoを観てください。アナログとは**別世界**ですよ!(ともちゃんさん)

チャットルームで会話を楽しんでいて相手が**同じマンション**の人で、これにはビックリでした。インターネットって広いようで狭いものですね。(東京都 Lコーボさん)

仕事でネットワークを使う機会も増えてきたので、事務所に**OCNの導入**を検討しています。問題なのはサーバーの管理です。(ものぐさSEさん)

この春からは社会人。大学を卒業する前に、自分の**ホームページ**を作りたい。でも、何を書いていいかわかりません。(三浦敬吾さん)

インターネットをはじめて約2年。その間に買い換えたパソコンが3台、関連出費を合わせると**100万円**は下らないと思う。なんだかなあ...。(埼玉県 福岡健次郎さん)

最近のインターネットってあんまり**刺激がない**ような気がします。(京都府 近藤信次さん)

ポストペットが**とってもかわいい!**(真紀さん)

テレホーダイ時間を基準に生活している友人は、最近学校にもほとんど姿を見せなくなった。これって「**インターネット中毒**」?(石川県 仙波さん)

テレビのOCNのCMを見て、**キムタクにメール**を送ったのは私だけではないはずだ。(まーこさん)

電話を買い換えたんだけど、ナンバーディスプレイがうまくいかないぞ!**どうなってるの?**(藤田さん)

from Editor
あなたが最近感じたことや思ったことをメールしてください。詳しくは371ページを!

春です！気分も新たにいろいろなことにチャレンジしたいものです。
今回は、皆さんから寄せられた新たな生活への意気込みを紹介します。

もうすぐ春だ！はじめようニューライフ
インターネット

私の新生活



妻や子供がインターネットを使えるように教育しようと思っ
ます。お互いの生活のリズムが異
なるため、普段は満足に会話もで
きませんが、メールを使って家族
のコミュニケーションを増やした
と思います。
(東京都 菊原さん)

(46歳女性)

「つ越しを機にISDN+ダイ
アルアップルターで家庭内LAN
を構築します。ワイヤレスLAN
もいいかも...」
(榎原さん)

オフィス(9人)に常時接続の
環境を構築したい。OCNをは
じめ、低価格のサービスが多くあ
るので、管理や運用面も考慮し
て、限られた条件の中でもできる
だけいい環境にしたい。
(根元孝文さん)

今年こそプログラミングに挑戦
します。電子メールソフトかなん
かを作ってシェアウェアにできた
らいいと思います。最初にやるの
は開発言語のマスターかな。
(大阪府 今野誠二さん)

第7回 「マタハリルームに 架ける恋」

去年の終わりあたりからのアジア
通貨下落でマレーシア通貨「リン
ギット」も安くなって、マレーシア
の景気もすっかり冷え込んでいます。
先月の中国正月やマレー正月ハリ
ラヤの前後には、砂糖が買い占め
られて食品売り場から姿を消すなど、
ちょっとしたバニックだったよ。
日本からの旅行なら、円もだいぶ使
いがあるから今がチャンスかも。
そして現地にもたくさんお金を落と
して早くマレーシアを元気にしてく
ださい(笑)。

「日馬に広がるマレーシア好きの輪」



さて、ネット上で知り合った人
たちが実際にどこかで集まっちゃ
う「オフ会」。Jalan Jalanでも、チャ
ットや電子掲示板で頻りにヤリトリ
している者同士で「オフ会」が開
かれるようになった。会場はマレー
シアだったり日本だったりするんだ
けど、初対面のときがけっこう面白
い。

「初めまして」のようで
「初めまして」じゃない。
お互いに相手のイメージを
長い時間かけて自分勝手に
作り上げてるから、その
ギャップの大きさに笑って
しまうのだ。大勢集まれば
「書き文字の性格」と変わ
らない人もいるし、まった
く別人の人もいて「オフ会」
はこの上なく盛り上がって
しまう。「オフ会」なんて
言うのと今までになかった特

Jalan Jalan 通信
山森淳
URL <http://www.junmas.com/>

アパカバー **APA KHA BAR!?** (元気イ!: マレー語)

別な会合のようだけど、ごく普通の
「飲み会」と変わらないし、マレー
シアという共通の話題を持つ男性、
女性の出逢いの場でもあるからね。
雰囲気は和気あいあいとなって、あ
げくの果てにどこかで密やかな「恋」
が芽生えちゃったりするんだな、こ
れが。んったく、もう!

そんなこんなでオフ会が盛んに開
かれ始めて半年ほど経ったある
日、マレーシアに駐在する男性から
Jun&Masに連絡があった。

「あの～、広島の人と結婚するこ
とになりましたん...」

「けっ、結婚!?!」

Jalan Jalanで知り合った人同士が
距離を越えて結ばれる。それは
Jun & Masにとって初体験の衝撃
だった...。

(つづく)

山森淳 (Jun) ...在マレーシア7年、1959
年生まれの38歳。井上優 (Mas) 氏と
もにマレーシア情報サイト「Jalan Jalan」
を運営する。

私の ホームページ 自慢!

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ!

The Game Gallery

URL <http://www2b.biglobe.ne.jp/~game/>

世界のボードゲームやカードゲームを紹介しているページです。日本では、コンピュータゲームが盛んですが、世界には対人で遊ぶおもしろいゲームがたくさんあり、そんなゲームをレビュー付きで紹介しています。人生ゲームやビバ抜きなどにはない、大人が楽しめるゲームをぜひご覧ください。

(吉川正晃さん)



おひげのななりのページ

URL <http://www2s.biglobe.ne.jp/~tatumoto/nana/>

どろぼうヒゲで足の長いダックスフント、ななちゃんと飼い主の心温まるページ。イヌについての詳しい解説、人気犬種の図鑑、宮崎県観光案内、飼い主の自己紹介あり、犬が大好きなメル友募集! (ゆうこりんさん)

なんしゃの世界

URL <http://www.urban.ne.jp/home/nan/>

プレゼントの世界はPCパーツを中心に年中応募を受け付けてます。宴会芸の世界では司会者や幹事に欠かせないネタや宴会芸、結婚式余興ネタを紹介。山口県の観光地のリアルビデオ映像、チャット、競馬予想、FTPサイト集などが満載です。(難波秀典さん)

from Editor

このコーナーで自慢のホームページを紹介したい方は、ページタイトルとURLに紹介文を添えて、メールでご連絡ください。紹介文に込められたあなたの熱意がアクセス増加につながります。詳しくは371ページを!

バレンタインデーとホワイトデーがある2月から3月にかけて世間では多くのカップルが誕生します(?)が、最近ではインターネットを使って愛の告白をする人も多いようです。そんな皆さんのインターネット利用法を紹介します。



留学中のガールフレンドに電子メールを送るつもりです。お互いに忙しく、時差のこともあるけど話もなかなかできないのですがインターネットのおかげで連絡は結構取り合っています。いつも寝る前に電子メールをチェックして、返事を書いたりするのは楽しいですよ。(佐々木由文さん)

好きな娘に「2月14日の0時00分に僕のホームページにアクセスしてください」というメールを送ります。その時間に告白のメッセージをアップしようと思えます。以前、アルタなどのスクリーンを使ってプロポーズした人が話題になっていましたが、そのようなことをインターネットでできたらと思って考えました。(黄色いハンカチさん)

HTMLメールを使って、テキストにはない暖かいメッセージを送りたいと思います。画像を添付したり、声を送るのもいいかな。(大阪府向山さん)

バレンタインデーなんてこれまでに24年間、私とは無関係な1日です。もちろんインターネットでも同様です。さ、さびしい…。(ハイカラ娘さん)

インターネット上のバレンタインデーなら、現実世界と違ってチョココレクトを見なくて済みます。最後にチョコをもらったのは中学校2年のとき。あれからもう11年か…。(義理チョコでもいいぞ!さん)

会社の人には義理チョコならぬ義理メールを送ります。でも、一斉同報してしまう私って横着者かしら? (匿名希望)



テキストで表現する
五七五の調べ

第四回



あなたのインターネットにまつわる思いを
川柳で表現してください。
投稿は常時募集しています。

チャットでは
わたし二十歳の女子大生
相手の顔が見えないチャットの世界では、二十歳の女子大生のフリをしていろいろな人を会話を楽しませているのだよ。(かみゆいゆい)

やれ打つな
ゲイツが手をさする 足をさする
司法省も、あんまりマイクソフトをいじめる(た)っ(り)っかして入返しを喰らいます、かな。(北海道関根政輝)

ちよつと待て
そのフォルダーは開けちゃダメ
SEに自分のマシンを設定してもらっているとき、SEが恥ずかしくない画像データがいっぱい入っているフォルダーを「な」をダウンロードして見守っている私。(しんたけ)

編集部からのお知らせ

本誌1年分を 10名にプレゼント!

来月号の特集「98年後悔しないプロバイダー選び」では、読者の皆さんのプロバイダーの利用状況をレポートする予定です。このために、インターネットマガジンのホームページを使ったアンケートコーナーを用意しました。ぜひ、ご協力いただけますようお願いいたします。

アンケートに参加していただいた方の中から、抽選で10名様に本誌1年分をプレゼントさせていただきます。

URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/>
本誌発売日より上記URLにて実施!

アンケートにご協力を

読者の皆さまの意見を誌面に反映させるためにアンケートを行っています。アンケートの回答には、次の2通りの方法があります。

① 電子メール
アンケートフォームを請求する
ip-enq-req@impress.co.jp に電子メールをお送りください。タイトルや本文は必要ありません。パソコン通信からの場合のタイトルは適当で結構です。上記のアドレスに空メールを送っていただければ、アンケート記入フォームが差出人宛てに自動返信されます。

記入したアンケートを返送する
送られてきたアンケートに回答を記入して ip-enq@impress.co.jp までお送りください。

アンケートフォームの請求先 ip-enq-req@impress.co.jp
回答したアンケートの送信先 ip-enq@impress.co.jp

② はがき
本誌に添付されているアンケートはがきに回答を記入して郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

アンケートにご協力いただいた方の中から、毎月抽選で10名様にインターネットマガジン特製テレホンカードをプレゼントします。ご協力をお願いします。

会いたいたい!

話題のホームページの作者はどんな人?

あの人

INTERVIEW

個人のホームページの内容で多いものとして、日記と旅行記があげられる。どちらも、書きやすく作りやすいからだろうが、凝りに凝っていたり、ユニークな視点だったりして、面白いページもけっこうある。今回は、旅行に関するページのなかでも、内容、テーマ、ともに面白い、『旅作りのヒント』の作者である森徹さんにその旅行好きの徹底ぶりを含めて、旅とホームページについてお話をうかがった。



旅行が大好きな森さんご一家。後列左から森徹さん、恵理子さんご夫妻。前列左から長女の楓ちゃん、長男の大樹くん。

「旅作りのヒント」のページを作ったきっかけを教えてください。

95年の暮れくらいに、会社で部門ごとにホームページを作ろうじゃないかと、私が音頭取りをしたんです。自分の部門のページは自分で作ったんですが、そのあと、個人でも作りたくなってきた。自宅ではアサヒネットを使っていたんですけど、その頃に個人でもホームページが開けるようになって、じゃあ作ってみようかというのがきっかけですね。旅が趣味というか、ライフワークのようなものなので、旅に関するページを作ってみようかなと思いました。

旅行と言ってもいろいろなページがありますが、どんな感じのページにしようと思ったんですか。

他のページをいくつか見てみたんですが、旅行記もあるし、旅のリンク集もある。同じようなページを作っても面白くないと思って、視点がユニークなページ作りがしたいなと思ったんです。で、考えてみたら、イギリスでお城を回ったとき、道路地図で城の記号を探して旅行したのが面白かったのを思い出した。そういうこと書いたら、旅好きの人のヒントになるんじゃないかと思って、最初に、『イギリス「城探し」の旅』とか、『ノーフォーク「愛読書の世界」ポートの旅』とか、いくつか昔の旅で印象に残っていたものについて書いたんです。そのあとは、そういえばこういう旅もしたなと、思い出しては新しいページを作ったり、最近の旅について書いたりして、少しずつふくらましてきました。

ホームページ作りには、どんなソフトを使っていますか。

最初に会社で作ったときは、テキストエディターでHTMLを記述してい

ました。そんなに難しいタグは使わずに、ごく初歩的なものです。そのうちにIBMのホームページビルダーを使うようになって、「旅作りのヒント」のページはそれで作りました。ネットスケープ・ナビゲーター・ワールドとか、マイクロソフトのフロントページも使ってみましたが、どちらもイマイチで、ホームページ・ビルダーに落ち着いたんです。今はバージョン3.0を使っていますが、3.0になってずいぶんよくなりました。

ページを読んでいると、とにかく旅行が好きという印象ですが……。

小学生の時から、週末のたびに親がどこかへ連れていくような家だったんです。それから、子供の頃に読んだアーサー・ランサムの本が、あ

れは屋外でいろいろ遊ぶ話ですから、それに刺激を受けたのが一番大きいと思います。自然の中で遊ぶのが好きで、海も山も好きで、あちこち行くのが好きになったんでしょうね。高校のときは山岳部に入って、キャンプに行ったり山に登ったりしていました。大学のときは探検部で、洞窟なんかに行っていました。海外に行ったのは、1979年、大学2年生の夏休みが初めてですが、とにかく旅行が好きなので、会社も海外出張が多そうところを選んで入りました。

会社で出張というと、そんなに好きなおところは行けないんじゃないですか。

そうでもないですよ。初めての海外出張のときは舞い上がって、行きも帰りも休暇をとって、リュックで行



ったんです。学生時代の貧乏旅行気分が抜けきれなくて、YMCAに泊まったり、間の土日、600マイル運転してナイアガラに行ったり、帰りはバンクーバーに行って、カナディアンロッキーに行ったりと、せっかくの旅行チャンスだということでやりたい放題でした。それからも、出張先が初めて行くところだと、週末はあちこち行ってやるうという感じですね。

イギリスやヨーロッパでいろいろなところに行っているんですね。

入社して2、3年の頃、たまたまイギリスに何度か仕事で行ったんです。向こうの人にイギリスに住みたいんだという話をしていたら、2年間くらい働かないかという話があったので赴任して、ロンドンから1～2時間のウインチェスターという街に住みました。イギリスは休暇も日本より取りやすいですから、長い休みにはフェリーで車ごと大陸に渡ってヨーロッパを回ったり、週末はイギリス国内を旅行したり。西ヨーロッパはだいたい回ってますね。イタリアまで行ったときに、朝食と昼食とおやつと夕食を全部違う国で食

べたこととかありますよ。ホームページにはその頃の旅行の話もたくさん載せていますが、まだ書いていないネタもあります。

旅行をテーマにしたページは他にもいろいろありますが、ページを作るときに気をつけているのはどんなことですか。

最近自分のホームページでまずいなと思うのは、自分ではわかるんだけど、どうも書きすぎてるんです。昔のイギリスの城の話とかノーフォークとか、10年以上前の旅行については、一番印象に残っているところを書いている。記憶が鮮明に残っているんで、ぎゅーっと凝縮されて言いたいことだけ詰まっているんです。それにくらべて、97年の夏オーストラリアに行ったときは、何ページにもなって、ほとんど単なる旅行記になってしまっている。旅行記にはしたくないと最初から思っていたんだけど、それに近づいているんですね。もっと、ぎ

ゅーっと凝縮して簡潔にして伝えたいと思っています。そういうページのほうが人気があるみたいですし…。

これから行きたいところには、どんなところがありますか。

世界中どこにでも行きたいんですけど、特に行きたいのは、中東のシリア、ヨルダンあたりの昔からの遺跡です。パルミラの遺跡とかいいですね。それからシルクロードに沿って歩いて行って、中国の奥のほうにも行きたいです。自然のあるところが好きで、そういうところに行っていたんですけど、今は自然もいい

けど、歴史というかロマンにも惹かれるんです。初めてそういう旅したのはイスラエルで、ホームページにも『イスラエル「聖書の地」巡り』を載せていますけど、あの経験をもう一度したいので、シリアとかシルクロードに行ってみたいですね。将来リタイアしたら、世界中のあちこちに、半年とか1年くらい住みながら旅行したいです。

(Interview & Text by 鈴木康之)



「こだわりのある旅」がギッシリと詰まったウェブサイト。読む側の想像をかきたてるコンテンツだ。

URL <http://www.asahi-net.or.jp/~pu4t-mr/>

投稿

このコーナーは読者の皆さんからの投稿で成り立っています。

大募集!

ぜひ! あなたのメールアドレス帳に『インターネットマガジン 投稿(ip-box@impress.co.jp)』を登録してね!

「私、怒ってます!」

インターネットに関する、皆さんの腹に据えかねる事件や、ガマンならないものをお寄せください。

「全国民インターネット化計画!」

インターネット人口をもっと増やすためにはどうしたらいいでしょうか。皆さんの斬新なアイデアを募集します。

「カタカナ英語撲滅隊!」

インターネットやパソコン関連用語を日本語にしちゃいましょう! あなたの名訳(迷訳?)や新解釈をお待ちしています。

このほかにも、「インターネット川柳大会」「私のホームページ自慢」「Reader's Voice」、本誌の感想、新コーナー案などなど、どんなことでも結構ですから、身の回りで起こったことは、じゃんじゃんメールでお送りください。なお、投稿の際は、お名前(ペンネームも可)、ご住所も明記してください。

宛て先はすべて

ip-box@impress.co.jp

です。掲載された方にはテレホンカードをお送りいたします。投稿お待ちしております!



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp